

- クリチバ治安情報(クリチバ市における第2回パラナ保安部隊(UPS)の展開)
- パラナ州治安情報(パラナグアにおける国際的麻薬犯罪組織撲滅作戦)

.....

- クリチバ治安情報(クリチバ市における第2回パラナ保安部隊(UPS)の展開)

5月3日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、クリチバ市パロリン地区におけるパラナ州公安局による治安正常化を目的とした「パラナ保安部隊(UPS: Unidade Parana Seguro)」の一斉捜査開始につき報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1. 5月3日午前6時、クリチバ市パロリン地区において警察官300名からなるパラナ保安部隊(UPS)が派遣された。今後、24時間捜査活動を行う。同部隊は、同地区に立入りする者の身分証明書確認、所持物及び身体検査を行っており、既に、麻薬所持による現行犯2名の逮捕及びスロットマシン11機を押収した。
2. 軍警察によると、同地区はクリチバ全域に対する麻薬集配拠点であるため同部隊派遣の大きな理由となったとしている。同市においては治安部隊派遣は2度目となる。(注: 3月1日、第一回派遣: ウベラバ地区)
3. 今後30日間、同地区において警察官150名が駐屯した後、警察官30名が常駐する。

- パラナ州治安情報(パラナグアにおける国際的麻薬犯罪組織撲滅作戦)

5月3日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、パラナ州パラナグア市(港湾都市)において、連邦警察が、国際的麻薬犯罪組織に関与していた11名を逮捕した旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1. 5月3日、パラナ州パラナグア市において連邦警察は、麻薬密売に関与していた11名(内、3名はボリビア人)を逮捕の上、現金6万9千ドル、車輛11台及びモーターボート1艇を押収した。連邦警察によると、「デットライン作戦」と名付けられた同作戦は、昨年11月より開始され、他4州(リオ・グランデ・ド・スール州、サンタ・カタリーナ州、サンパウロ州及びパライーバ州)において実施された。
2. 同麻薬犯罪組織は、ボリビアからパラグアイに麻薬を輸送した後、サンパウロを経て、パラナ州パラナグア港からアフリカ及びヨーロッパに向けコンテナ貨物にて密輸していた。同作戦にはベルギー及びスペイン警察の協力を得ている。